

蕁麻疹治療

来院ありがとうございます。蕁麻疹の治療についてご説明させていただきます。

蕁麻疹は何らかの刺激で、皮膚からヒスタミンなどの（かゆみを引き起こす物質）が出てくるのが原因です。

カユミから掻く、掻くとヒスタミンが出て痒くなりまた掻くと言う悪循環になってしまいます。

この悪循環の張本人（ヒスタミン）を出させる原因によって色々な種類の蕁麻疹があります。

- ・花粉、ダニ、食べ物などのアレルギー性蕁麻疹
 - ・子供に多い魚、卵、牛乳などの食事性蕁麻疹
 - ・風呂上がりなどの温度差で出る温熱性蕁麻疹
 - ・日光による日光性蕁麻疹
 - ・掻いたところがミミズ腫れになる物理的蕁麻疹
- などです。

● 急性蕁麻疹

食べ物が原因のことが多いです。食後30分から数時間で出てきて半日で消えます。

何日も続くときは風邪などの病気のことが多いです。

治療法は

- ・飲み薬 アレグラやクラリチンなどの抗ヒスタミン薬
飲んでください。
- *カユミが強いときはセレスタミンを毎食後1錠内服
この薬は眠気が強いです。運転などをする時は飲まない
てください。
- *風邪などの病気に罹っている場合はその治療も行います。
- ・外用薬 マイザーなどのステロイド軟膏を短期間使用
します。

● 慢性蕁麻疹

急性蕁麻疹が慢性化し数ヶ月、時には何年も続くことがあります。

治療法は抗ヒスタミン薬の内服。ステロイドの外用を、状態に合わせて処方します。

また、何回も繰り返す場合は血液検査を行います。原因が判らないこともあります。

● 日常生活の注意点

- ・蕁麻疹体質の方はシャンプーなどにかぶれやすいので
注意してください。
- ・ストレスが関係します。十分に睡眠をとるように
して下さい。
- ・強い日光や刺激物は蕁麻疹の増悪因子ですので避けて
ください。
- ・入浴の制限はありませんが、強く擦らないで下さい。
- ・カユミ所はタオルなどで冷やして下さい。強く掻くと
カユミが増悪して悪循環になってしまいます。

肌の状態によって、治す薬がかわることがあります。この際は使用を中止してご連絡下さい。

芦屋JSクリニック

院長 水谷次郎

TEL 0797-31-3131